

**NEW** 迫力満点の臨場感、休憩室と温泉入浴も可能な施設より  
夜空の大輪を満喫

# 特等席で観覧 諏訪湖祭湖上花火大会と 涼風の蓼科・霧ヶ峰・清里高原

出発日

8月15日

旅行代金(大人おひとり様)

出発地	3人1室	2人1室	1人1室
東京発	93,000円	95,000円	105,000円
大阪発	103,000円	105,000円	115,000円

※東京・大阪との共同募集コースです。添乗員は初日茅野駅から最終日茅野駅まで同行します。 ※利用バス会社：平成交通、柿木観光バス、アルピコ交通のいずれか ※部屋タイプ：洋室または和洋室または和室 ※名古屋発着、現地合流についてはP39をご参照下さい。 ※写真は全てイメージです。 ※花火大会は雨天決行です。雨が予想される場合は雨衣をご用意下さい。傘をさしての見物ではできません。

行程

→バス ⇒航空機 …徒歩 =列車 ~船 ++その他

- 1 新宿(11:00~12:00発)⇒八王子⇒茅野 新大阪(9:00~10:00発)⇒京都⇒名古屋⇒塩尻⇒茅野
- ビーナスライン [美しい景色が広がる爽快ドライブ]→大門街道→白樺湖[車窓]→**車山高原**(標高1925m・360度のパノラマが広がる霧ヶ峰の最高峰、希望者は車山肩まで夏の花咲く高原ミニハイキング)→諏訪湖・片倉館(花火開始時間まで温泉入浴などのんびり、弁当夕食、19時より打ち上げ台正面の特別観覧席にて**第74回諏訪湖祭湖上花火大会**を見物)→上諏訪⇒茅野→深夜:大泉高原・ロイヤルホテルハケ岳泊(温泉露天風呂)
- 2 ゆっくり出発⇒清里高原・清泉寮(標高1400m、牧歌的な風景に癒される人気のピュースポット)⇒北ハケ岳・白駒池(標高2115m、北ハケ岳の広大な原生林の中に満面に清水をたたえた神秘的な湖)⇒茅野⇒八王子⇒新宿(17:00~18:00発) 茅野⇒塩尻⇒名古屋⇒京都⇒新大阪(18:45~19:45着)



掲載No	東京発	6AEP5C00	東京・大阪発
28	大阪発	6CEP5C00	食事 (東京)朝1、昼1、夕1 (大阪)朝1、昼2、夕1

▶最少催行人員：12名

早期90日前  
3000円割引

バス  
2シート

バス  
ガレ

ひとり

車山高原ビーナスライン

提供：(一社)諏訪観光協会



諏訪湖祭湖上花火大会

花火を真正面の特別席より観覧。天然温泉も備えた施設で夏の風物詩を堪能。

諏訪湖祭湖上花火大会は全国屈指の規模を誇る水上花火。前半の競技花火と後半のスターマインの2部構成で、湖上から放たれる4万発余りの大輪と反響する音は迫力満点の臨場感。諏訪湖の花火大会のよさは花火玉の開く美しさを丁寧に見せてくれるところにあり、全長2kmの大ナイヤガラや比類のない演出など日本の花火の素晴らしさを十分に堪能させてくれます。

**NEW** 初秋の風とともに聞こえるおわらの唄と三昧の音、  
人々が守り育む優美な民謡行事を楽しむ

# 越中八尾おわら風の盆 哀愁ただよ胡弓の音色

掲載No	東京発	6AEN5D00	東京・大阪発
29	大阪発	6CEN5D00	食事 朝1、昼1、夕1

▶最少催行人員：12名

早期90日前  
3000円割引

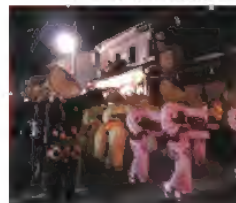
バス  
2シート

バス  
ガレ

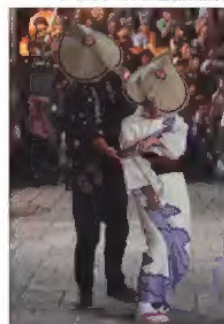
ひとり

◎(公社)とやま観光推進機構

◎(公社)とやま観光推進機構



おわら風の盆

富山エクセルホテル東急  
洋風懐石

出発日	出発地	2人1室	1人1室
9月2日	東京発	103,000円	112,000円
	大阪発	100,000円	109,000円

※東京・大阪との共同募集コースです。添乗員は初日富山駅から最終日新高岡駅まで同行します。 ※利用バス会社：富山地方鉄道グループ ※部屋タイプ：洋室 ※現地合流についてはP39をご参照下さい。 ※写真は全てイメージです。

【おわら風の盆見物について】・19時頃から各町内にて「輪踊り」「町流し」がおこなわれます。各々、自由見物となります。・越中八尾の踊りが見られる会場周辺は交通規制がある為、駅から徒歩での移動となります。・雨天の場合、輪踊りや町流しはおこなわれませんが、雨があがると踊ります。そのため天候にかかわらず、越中八尾へは向かわせていただきます。

行程

→バス ⇒航空機 …徒歩 =列車 ~船 ++その他

- 1 東京(10:30~11:30発)⇒大宮⇒富山 大阪(10:10~11:10発)⇒新大阪⇒京都⇒金沢⇒富山
- ⇒池田屋安兵衛商店(富山県有数の老舗薬種商の薬屋)⇒ガラス美術館(現代ガラスアートを中心とした注目の美術館)⇒富山エクセルホテル東急(チェックイン、早めの夕食・洋風会席)⇒越中八尾(「おわら演舞場」や各町内で行われる流しの舞「おわら風の盆」など祭りで賑わう町並み自由散策)⇒深夜:富山・同ホテル泊
- 2 午前:宿⇒環水公園〜水上ライン[運河クルーズ]〜岩瀬ナナル会館⇒岩瀬(上方への米の輸出港として栄えた廻船問屋の町並みを散策)⇒高岡・瑞龍寺(国宝、高岡の開祖前田利長の菩提寺、曹洞宗の名刹)⇒新高岡⇒高岡⇒大宮⇒東京(18:50~19:50着) 新高岡⇒金沢⇒京都⇒新大阪⇒大阪(19:00~20:00着)

初秋の風が吹く頃、「おわら風の盆」で越中八尾の人々は唄と踊りを楽めます。11の町でそれぞれの伝統スタイルで演出される時間は幻想優美な踊り手と地方囃子で観る者を魅了します。ガラス美術館や運河クルーズ、静かな港町・岩瀬や国宝の瑞龍寺などの名所も訪ねる充実の2日間です。